

▼テクベイリ皮下注 [注]

【重要度】	【一般製剤名】	テクリスタマブ（遺伝子組換え）	Teclistamab（Genetical Recombination）	【分類】	抗悪性腫瘍剤／二重特異性抗体製剤
【単位】	▼30mg/V [3mL]・▼153mg/V [1.7mL]				
【常用量】					
【用法】					
【透析患者への投与方法】	常用量（1）				
【保存期 CKD 患者への投与方法】	PK への影響なし（1）				
【特徴】	B 細胞成熟抗原（BCMA）及び CD3 に対するヒト IgG4 二重特異性モノクローナル抗体。T 細胞の細胞膜上に発現する CD3 と多発性骨髄腫細胞の細胞膜上に発現する BCMA の両者に結合することにより T 細胞を活性化し、BCMA を発現する腫瘍細胞を傷害する。				
【主な副作用・毒性】					
【安全性に関する情報】					
【F】	72% [sc]（1）				
【tmax】	72～142hr（1）				
【代謝】	イムノグロブリンの代謝経路度たどると考えられる（1）				
【排泄】	分解され排泄（1）				
【CL】	0.472L/日（1）				
【t1/2】					
【蛋白結合率】	データなし（1）				
【Vd】	5.6L/body（1）				
【MW】	約 146,000				
【透析性】	除去されないと思われる（5）				
【O/W 係数】					
【肝障害患者への投与方法】					
【小児 CKD 患者における報告】					
【妊婦・授乳婦への投薬】					
【主な臨床報告】					
【更新日】	20250513				

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。